

(仮称) 荻川地区風力発電事業計画段階環境配慮書 正誤表

番号	ページ数	項目等	誤	正
1	p. 3-25 (p. 65)	表 3.1-18(1) 項目	<u>化学的酸素要求量(COD)</u>	<u>生物化学的酸素要求量(BOD)</u>
2	p. 3-25 (p. 65)	表 3.1-18(2)	(下表のとおり)	(下表のとおり)
3	p. 4-38 (p. 284)	(3)評価 b. 評価結果 2行目	施設の稼働に伴い <u>騒音</u> の影響が生じる可能性がある。	施設の稼働に伴い <u>風車の影</u> の影響が生じる可能性がある。
4	p. 4-62 (p. 308)	表 4.3-11(2) 概要の2点目	Bランク以上の範囲は、 <u>今後の調査を踏まえて</u> 、事業実施区域から外すことを検討した方が良い。	Bランク以上の範囲は、事業実施区域から外すことを検討した方が良い。

【誤】表 3.1-18(2) 水質測定結果 (生活環境項目)

項目	水域・測定地点 区分		大川 大渡橋				
			AA 類型・生物 A 類型				
	平均値	最小値	最大値	環境基準	環境基準の 適合状況		
水素イオン濃度(pH)	-	7.3	7.5	6.5 以上 8.5 以下	○		
<u>化学的酸素要求量(COD)</u> (mg/L)	<0.5	<0.5	<0.5	1 以下	○		
浮遊物質(SS) (mg/L)	1	<1	1	25 以下	○		
溶存酸素(DO) (mg/L)	11	9.5	14	7.5 以上	○		
大腸菌群数 (MPN/100mL)	940	31	3,300	50 以下	×		
<u>全窒素</u> (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.03 以下	○		
<u>全燐</u> (mg/L)	<0.00006	<0.00006	<0.00006	0.001 以下	○		
<u>全亜鉛</u> (mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.03 以下	○		

注1：環境基準適合状況の「○」は環境基準の適合を「×」は非適合を示す。

2：<：定量限界未満、-：測定されていない

資料：「令和2年度環境調査 測定結果」(岩手県ホームページ、令和4年5月閲覧)

【正】表 3.1-18(2) 水質測定結果 (生活環境項目)

項目	水域・測定地点 区分		大川 大渡橋				
			AA 類型・生物 A 類型				
	平均値	最小値	最大値	環境基準	環境基準の 適合状況		
水素イオン濃度(pH)	-	7.3	7.5	6.5 以上 8.5 以下	○		
<u>生物化学的酸素要求量(BOD)</u> (mg/L)	<0.5	<0.5	<0.5	1 以下	○		
浮遊物質(SS) (mg/L)	1	<1	1	25 以下	○		
溶存酸素(DO) (mg/L)	11	9.5	14	7.5 以上	○		
大腸菌群数 (MPN/100mL)	940	31	3,300	50 以下	×		
<u>全亜鉛</u> (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.03 以下	○		
<u>ノニルフェノール</u> (mg/L)	<0.00006	<0.00006	<0.00006	0.001 以下	○		
<u>直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(LAS)</u> (mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.03 以下	○		

注1：環境基準適合状況の「○」は環境基準の適合を「×」は非適合を示す。

2：<：定量限界未満、-：測定されていない

資料：「令和2年度環境調査 測定結果」(岩手県ホームページ、令和4年5月閲覧)

(仮称) 荻川地区風力発電事業計画段階環境配慮書 [要約書] 正誤表

番号	ページ数	項目等	誤	正
1	p. 86	(3)評価 b. 評価結果 2行目	施設の稼働に伴い <u>騒音</u> の影響が生じる可能性がある。	施設の稼働に伴い <u>風車の影</u> の影響が生じる可能性がある。
2	p. 110	表 4.3-11(2) 概要の2点目	Bランク以上の範囲は、 <u>今後の調査を踏まえて</u> 、事業実施区域から外すことを検討した方が良い。	Bランク以上の範囲は、事業実施区域から外すことを検討した方が良い。